緊急事態宣言、より強い対策を求める回答が最多

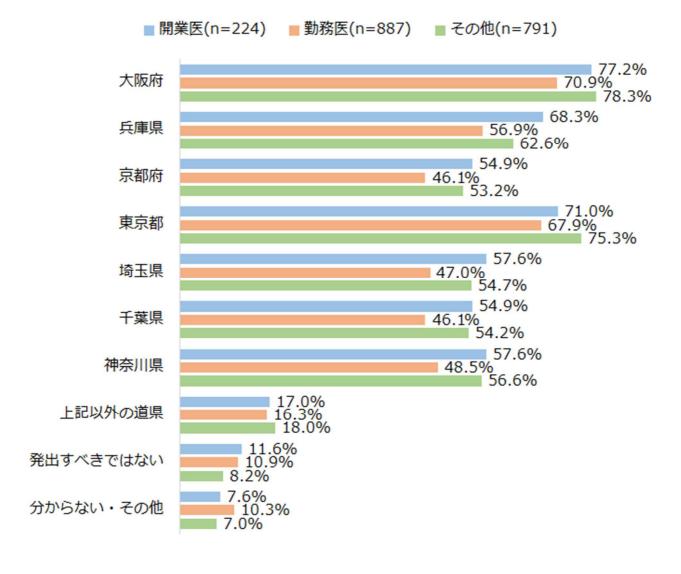
「ロックダウンを」「学校リモートに」など様々な声

2021 年 5 月 2 日 (日)配信佐藤真希(m3.com 編集部)

4月25日から5月11日までの期間で発出されている3度目の緊急事態宣言に関し、対象地域 や内容について m3.com 会員に尋ねたところ、医師・医師以外のいずれも2度目の宣言よりも強 い対策を行うべきだと回答した。また自由回答でも「ロックダウンが必要」「学校は全てリモートに」 など、具体的な意見が寄せられた。

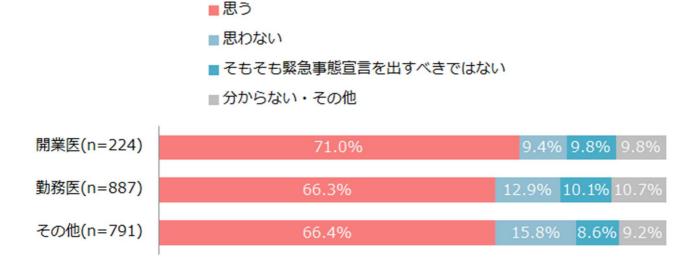
Q3 度目の緊急事態宣言について、どの地域で発出すべきだと思いますか。【複数回答】

現在対象となっている東京・大阪・兵庫・京都の4都府県以外の埼玉・千葉・神奈川3つの県についても、医師・医師以外のおよそ5割が発出すべきと回答した。



Q 宣言に伴う具体的な措置について、飲食店に対する時短要請など 2 度目の緊急事態宣言発出 時よりも強い対策を行うべきだと思いますか。

医師・医師以外ともにより強い対策を求める回答(選択肢では「思う」)が最も多く、66.4~71.0%を占めた。また自由回答でも「ロックダウンが必要」「学校は全てリモートに」など、具体的な意見が寄せられた。



Q 緊急事態宣言について、お考えをお寄せください。【任意】

- ・コロナを受け入れている医療機関はもう限界。新人が多い時期でいつもよりもマンパワー不足なのにコロナにとられて他の業務までマンパワー不足。ロックダウンでもなんでもやってほしい。今のゆるい水際対策のままオリンピックなど言語道断。中途半端なほうが経済にも悪い。【勤務医】
- ・人が動き、会食をすれば感染が広がるのは理解できるが、<u>感染対策</u>と予防を徹底すればよいと思われる。早くワクチンの普及と治療法、初期対応法が見つかれば終息するように感じる。【勤務 医】
- ・飲食の制限のみの、緊急事態宣言はばかばかしい。在宅ワークや買い物控えなど、日常生活の ヒトの動きを制限しないとダメである。飲食の制限のみで対策ができると勘違いして、日常生活で のソーシャルディスタンスが守られていないので、本末転倒である。【勤務医】
- ・政府のゴールが未だによくわからない。ベッドギリギリで経済を回すのか、回すのなら、どこまでは仕方ないとするのかはっきりするべきだと思う。【勤務医】
- ・宣言を出しては撤回しての繰り返しではなんの意味もない。終着地点を定めずに行き当たりばったりの宣言を繰り返して一体何がしたいのか。【勤務医】
- ・変異株が出てきて、感染の広がりスピードが格段に違うのに同じ内容では収まるはずがない。ロックダウンが必要。【開業医】
- ・極端だが、学校は全てリモートにしてもいいと思う。1 カ月間限定で、ほぼロックダウンに近いことをしないと、今のワクチン接種のスピードではどうにもならない。私は大阪市中央区の開業医だが、もちろんまだワクチン接種は回って来ない。ただ、収入が減ったところへの補填は何としても十分にするべき。【開業医】

- ・百貨店、映画館の休止要請はそれで正しい判断だったか疑問。人が外出しないようにと犠牲になったように見える。それに対する協力金も無いに等しく、百貨店に入っているテナントの雇用が心配。【歯科医師】
- ・一度全国で厳しい緊急事態宣言を行って、抑え込むことが必要と思う。まず人の命がかかる医療を動かすことができるようになってから、経済のことを考えるべき。【薬剤師】
- ・今回大幅に<u>感染者数</u>を減らさないとオリンピックが開催できないと思う。ワクチン供給も始まっているのでここが正念場だと思う。【薬剤師】

【調査概要】

・調査期間:2021年4月21日~4月27日

•対象:m3.com 会員 1902 人(開業医: 224 人 / 勤務医: 887 人 / 歯科医師: 18 人 / 看

護師:60人 / 薬剤師:606人 / その他の医療従事者:107人)

テーマ:3度目の緊急事態宣言、必要?対象は?